

【港 湾 部 門】

事業名 象の鼻地区再整備事業
 受賞機関 横浜市港湾局
 実施期間 平成17年4月1日～平成21年6月1日



全 景



横浜税関のターン
テーブル



象の鼻防波堤の旧護岸

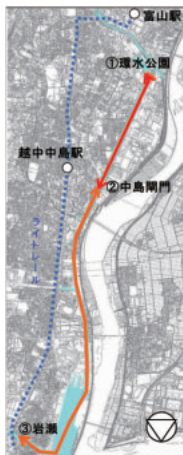


横浜税関の倉庫基礎

〔事業概要と評価〕

象の鼻地区は「みなとみらい21地区」内にあり、周辺の景観や歴史的資産と一体となった整備が必要な地域である。本事業では工事中に現地で発掘された「間知石」を利用し空間全体として落ち着きある景観を形成するとともに、整備中に発掘された「象の鼻防波堤」、「横浜税関の倉庫基礎」など歴史的構造物を積極的に取り入れた周辺空間の形成に配慮するとともに既存施設を有効に活用した事業である。

事業名 富岩水上ラインみなと振興交付金事業
 受賞機関 富山県観光・地域振興局地域振興課
 実施期間 平成20年10月10日～平成21年10月5日



富岩水上ライン
運航ルート



ソーラー船「sora」



環水公園



中島閘門

〔事業概要と評価〕

本事業は、地元の歴史的資産である「富岩運河」を活用した、運河クルーズにより賑わいを創出し活力ある地域づくりを目指す取り組みである。とくに本事業では環境をテーマに園児が集めた空き缶500個を材料の一部に採用するとともに、化石燃料を使用しない「ソーラー船」を導入しCO₂削減等環境に配慮した取り組みを行っている。また、地元のNPO法人等のボランティアによる住民参加型の事業であり、参加者から非常に高い評価を受けている。